

2016.4 No.89

コロニー山口

発行／社会福祉法人山口県コロニー協会 防府市台道 522
TEL 0835-32-0069 | <http://www.ycolony.or.jp/>



防府天満宮

幾重もの変遷を経て、平成28年度を迎えて

理事長 山根 康夫

本協会は、今から60年前に「故 星一男」ほか結核回復者数名によって昭和31年に産声をあげました。

それから、昭和40年には身体障害者授産施設「山口コロニー授産所」を開設、続いて、昭和47年には身体障害者福祉工場「ワークショップ・山口」を開設、また、昭和51年には、重度身体障害者授産施設「山口コロニーキャンパス」が開設され、その後も、昭和54年には、「機能回復訓練棟」を、平成5年には、老朽障害者授産施設「山口コロニー授産所」(5号館)を全部改築し、続いて同年に福祉工場作業棟「印刷作業棟」を建設、平成15年には授産作業棟「現キャンパス作業棟」を建設し、現在の骨格が完成し、事業の充実が図られてきました。

その間で、昭和55年には、山口県コロニー協会建設の中心的存在でありました「星一男」所長が、志半ばで、53歳の若さで永眠されました。これらの過程を経て、「社会福祉法人山口県コロニー協会」が、今日の姿にまで発展したことを決して忘れてはなりません。

その後、制度改正が繰り返され、現在は、

- (1) 指定障害福祉サービス事業「ワークショップ・山口」
- (2) 指定障害福祉サービス事業「山口コロニーキャンパス」
- (3) 指定障害者支援施設「山口コロニーワークセンター」となっています。

これらの3事業所を拠点に、それぞれのサービス区分ごとに、サービス事業を展開しています。

今年度は、現状の組織及び体制で各拠点区分(それぞれの事業所)毎の利用者サービスの向上及び経営の安定化を目指します。そのためには、職員一人一人の意識改革と能力の向上に努めることと、組織力の向上のために、あらゆる手段と英知を傾注します。また、地域社会の一員(施設)として「共に生きる」「ともに働く」を心に留め、運営をまいりまですので、皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

生活訓練

平成27年7月より山口コロニーワークセンターの日中サービス事業として自立訓練(生活訓練)を開始しました。

自立した日常生活を営むために個別支援計画に基づき必要な訓練・生活等に関する相談及び助言・その他必要な支援をします。

対象利用者は地域生活を営む上で生活能力の維持・向上等のため一定の支援が必要な知的障害者・精神障害者の方です。



就労移行

今年度よりワークセンターからキャンパスへ事業所の変更を行いました。朝のタイムカード打刻からラジオ体操、利用者さんそれぞれの進路希望に応じた職業訓練、面接練習などを通して一般就労と就職された方の定着支援を行っています。



競輪補助事業完了のお知らせ

この度公益財団法人JKAより競輪公益資金による補助を受けて新しく全自動せんべい製造機を導入することができました。この導入で、作業の効率化により生産量を増加することができ、利用者の工賃アップにもつなぐことができます。

記

事業名 平成27年度福祉機器の整備補助事業
事業内容 全自動せんべい製造機一式
補助金額 4,398,000円
実施場所 山口県防府市大字台道522番地 社会福祉法人 山口県コロニー協会
完了年月日 平成28年1月26日



表彰

○第33回防府市総合社会福祉大会

平成27年9月4日(金)

・社会福祉事業功労者表彰

橋本 愛

○第65回山口県総合社会福祉大会

平成27年10月30日(金)

・平成27年度山口県健康福祉功労者知事表彰

高橋加代子

・山口県障害福祉サービス協議会会長表彰

瀬良 義孝

金子 文武

桑原 恒

○平成27年度山口県コロニー協会勤続表彰

平成27年10月9日(金)

25年 石間伏 豊

25年 篠原 耕一

20年 橋本 愛

15年 佐々木久美

15年 渡辺 伸太

10年 小枝原 重

10年 桑原 恒



火災避難訓練実施

平成27年11月27日(金)に焼却炉付近、12月15日(火)に3号棟2階からの出火を想定して、火災避難訓練を行いました。

1号棟の改築後、初めての火災避難訓練でした。避難場所までの誘導、時間とともにスムーズにできたと思いますが、1号棟の印刷・仕上げを行っている部屋では、火災報知機が発報しても、音を聞き取りづらいたことが分かりました。その反省点から、視覚でも火事という事が分かるように、赤色灯を手配しました。今回の様に実際に訓練を行ってみて初めて気付く点もあるという事を再認識しました。今後もシナリオを変え、緊急時に対応できるよう、訓練を重ねたいと思います。



コロニー祭り

この度のコロニー祭りは暑い日避け、10月3日に行われました。各課の出店に加え、移動販売もあり、どれも利用者さんや一般のお客様に好評でした。更にゲストとして山口県出身の吉本興業お笑いコンビWANTEDが来てくださり、野外ライブ、抽選会等イベントに最後まで参加してくださいました。利用者さんや一般のお客様の楽しそうな笑顔を見ることができ、良かったと思います。



車いすを寄贈していただきました

平成 27 年 11 月に、3 法人様から車いすの寄贈をしていただきました。

当協会は、身体障害者が多いため、車いすを使用する頻度が高い施設です。レクリエーション等、施設全体で外出する時は、日常において車いすの使用をしない利用者様も安全のため車いすを使用されています。また、緊急時にも使用をしたりと、サービス提供をする上で大変重要なものです。

この度寄贈していただきました車いすは、有意義に使用させていただきます。誠にありがとうございました。



平成 27 年 11 月 18 日 (水)
山口トヨペット株式会社 様



平成 27 年 11 月 20 日 (金)
防府経済交友会 様



平成 27 年 11 月 26 日 (木)
第一生命労働組合同山口支部 様

研修報告

国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園に現場研修

平成 27 年 7 月 6 日から 10 日まで国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園での現場研修に参加しました。

5 日間という期間でしたが自閉症についてくわしく学んできました。利用者一人ひとり、障害特性などが違うためその方に合わせた支援方法を考えていかななくてはならないし、職員全員が共通認識し支援していかななくては利用者にご迷惑をかけてしまうことを改めて学びました。のぞみの園では職員全員がすごく勉強されており、高いモチベーションで支援されていました。コロニーで問題点や、やらなければいけない事がたくさんあることに気づきました。利用者全員に最高のサービスを提供できるように精進したいと思います。

山口コロニーワークセンター 松野 裕治

国立のぞみの園 支援者養成現任研修

平成 27 年 7 月 13 日～平成 27 年 7 月 17 日の 5 日間、群馬県にある国立のぞみの園で研修を受けてきました。

のぞみの園は、知的障害者の福祉の向上を図ることを目的とする総合的な福祉施設です。

その中で、強度行動障害という障害について学びました。

行動障害は、自閉症の特性を理解していない、できないことで引き起こされてしまう障害です。「わからない」「伝わらない」の積み重ねにより、独特の表現や行動で伝えようとしています。

きちんとアセスメントを行い、「わからない」を「わかる」ように構造化することによって安心した生活環境を整えることが大事だということでした。

「わからない」「伝わらない」を少なくし、安心して暮らしてもらえるような支援に取り組んでいけたらと考える研修でした。

山口コロニーワークセンター 池永 和哉

岩国レクリエーション

11月22日(日)に岩国錦帯橋へ行きました。秋の清々しい天気の中、お昼ご飯は山賊弁当の大きな山賊おにぎりと山賊焼きを食べました。大ボリュームに満足されたと思います。食後は、錦帯橋を渡られる方、遊覧船を楽しまれる方、公園を散歩される方など思い思いの楽しい時間を過ごされたと思います。

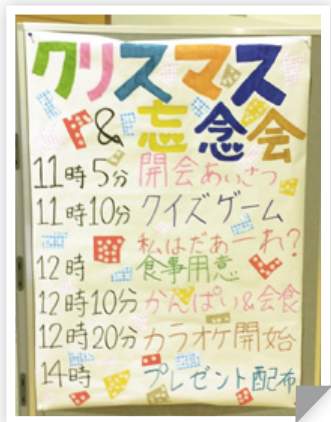


クリスマス&忘年会

12月23日(水・祝日)

3施設合同で訓練棟にて行なわれました。岡本常務の挨拶に始まり職員によるクイズゲーム「私はだあ〜れ」ではヒントを聞くと次々と手を挙げ答えられていました。扮装した職員が現れると笑いがおこり、楽しいゲームでした。食事は、

にぎり寿司と温かい鍋料理でしたが、利用者さんの中にはおかわりをされる方もいらっしゃいました。その後のクリスマスケーキもおいしいと言われ、お腹いっぱいになられたようでした。カラオケには、たくさんの方が参加され、ご自慢の喉を披露され、楽しく過ごされました。



第13回 山口県障害者交流ポッチャ大会

第13回山口県障害者交流ポッチャ大会が2月14日(日)山口市スポーツ文化センターにて開催されました。コロニーよりレクポッチャの部に5チーム(17名)、競技ポッチャの部(7名)が参加され、それぞれ1チームと1名が見事に予選を勝ち上がりましたが、決勝トーナメントにおいて惜しくも初戦敗退となりました。あいにくの天候で、とても寒い中での大会でしたが、皆さんお疲れ様でした。



健康だより

<ストレスチェック制度について>

・ストレスチェックとは…

ストレスに関する質問票に各自が記入し、それを集計・分析することで、自分のストレスがどのような状態にあるかを調べる簡単な検査です。

・平成27年12月から、毎年1回この検査をすべての労働者に対して実施する

「労働安全衛生法」が一部改正され、50人以上の事業所では義務づけられました。

・ストレスチェック制度の目的は…

- ①自分のストレスの状態を知ること、ストレスをためないように対処することができる
- ②ストレスが高い状態の場合は、医師の面接を受けて、助言をもらうことができる
- ③仕事の軽減など、職場改善につなげることができる



「うつ」などのメンタルヘルス不調を未然に防止するための仕組み

・ストレス検査の質問票の内容は…

「職業性ストレス簡易調査票」(57項目)…3つの項目が含まれています

- ①仕事のストレスの原因に関する項目
- ②ストレスによる心と体の自覚症状に関する項目
- ③周囲のサポートに関する項目

・結果の取扱いについて…

結果(ストレスの程度の評価、高ストレスかどうか、医師による面接指導の必要があるか等)は、本人の同意がなければ、上司や事業所に伝えることはできないよう、慎重に取り扱うことになっています。

・28年度からコロニー協会でも実施していきます…

28年度より健康診断と同じように、ストレスチェック制度を行っていきます。またスムーズに実施出来るよう、これから協会内での仕組みを十分検討していきたいと思っております。

主な行事

平成27年7月～平成28年3月

平成27年 7月	6日	国立のぞみの園支援者養成現任研修（10日迄）
	13日	国立のぞみの園支援者養成現任研修（17日迄）
	23日	中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー（24日迄）
8月	3日	特定給食施設等における栄養管理状況報告書に関する説明会
	7日	相談支援従事者初任者研修（8日迄）
	29日	施設連絡協議会職員親睦レクリエーション大会
9月	2日	山口県経営者協会女性リーダー養成セミナー
	4日	防府市総合福祉大会
	4日	社会福祉法人等主任・係長研修会
	7日	施設長研修
	8日	輝く女性応援会議 in 山口
	16日	全国社会福祉法人経営者大会（18日迄）
	25日	全国障害者総合福祉センター研修会（27日迄）
10月	3日	コロニーまつり
	7日	児童・障害者福祉施設等レクリエーション研修
	8日	メンタルヘルス講習会
	9日	創立記念日、永年勤続表彰
	22日	山口県経営者協会研修会
	24日	防府市防災訓練
	26日	全国社会就労センター協議会課題別専門研修会（27日迄）
30日	山口県総合福祉大会	
11月	24日	社会福祉法人等主任・係長研修会
	30日	サービス管理責任者研修（介護）（12月1日迄）
12月	4日	触法障害者の事例検討会
	7日	サービス管理責任者研修（就労）（8日迄）
平成28年 1月	11日	山口県経営者協会セミナー
	20日	特定給食施設研修会
	29日	防府市社会福祉施設連絡協議会定例会
2月	5日	障害者ケアマネジメント研修会
	5日	就労移行支援事業所連絡会議
	15日	社会福祉法人会計研修会
	18日	能力開発研修会
	21日	福祉・保育のおしごと就職フェア
	25日	苦情解決責任者研修会
	25日	全国社会就労センター研修会（26日迄）
29日	平成27年度児童・障害者（児）福祉施設等テーマ別研修	
29日	障害者雇用納付金制度事務説明会	

2015.7～2016.2

新入職員紹介



山口コロニーワークセンター
施設入所支援係

小野 好光

去年7月から山口県コロニー協会で、宿日直業務に就いています。出身は大分県であります。いたらない点もあるかと思いますが、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

ワークショップ・山口
支援係

中村 哲夫

昨年の11月1日付けを持って本協会において勤務する機会を頂き感謝しています。

「人に優しく・自分には厳しく」をモットーに尽力する覚悟です。よろしくお願ひします。



キャンパスにて生産しているものを販売しています！
くわしくは電話にてお問い合わせ下さい。

☎0835-32-0069

さんかく
しかく

手やき
勝軍地蔵尊せんべい
てづくり 萩焼勝軍窯

